

議案番号	議案名	概要	反対議員
認定第1号		<p>ような勉強不足の委員がいる委員会の採決には大いに疑問を感じる。さらに委員の方々には、それぞれが所属している常任委員会の案件について、もう少し議論をしてほしかったという考えから反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》平成26年度決算において、財政調整基金が200億円を超えたが、市民からお預かりした貴重な税金は、市民サービスとしてお返しするのが原則である。また、国の進めているマイナンバー制度は、個人情報保護の観点で大きな問題がある制度で、個人情報の漏えいや、なり済まし犯罪、国家による個人情報の一元管理など、プライバシー侵害の危険性が生じることが国も認めているため、マイナンバー制度導入そのものに反対する。保育所の待機児童は、相変わらず100人を超えているが、保育所の増改築も行わず、定員のみを増やすやり方は、子どもたちの安全とすこやかな成長を保障する保育環境を著しく悪化させるものである。子どもの医療費窓口無料化についても、現在38都府県で実施されており、東海4県では三重県だけが実施されていない。また、職員2500人体制は、人員不足による市民サービスの低下や、職員の労働強化にもつながっており、見直すべきである。住民の同意が得られていない新最終処分場整備事業、特別滞納整理推進室の強権的な差し押さえ、法的にもすでになくなっていない同和対策事業、人権問題と称した同和教育が依然と続けられており、理解できない。以上の理由により反対する。</p>	
認定第2号		<p>平成26年度津市モーターボート競走事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》競艇の本質はギャンブルであり、社会情勢からみても公営ギャンブルは行うべきではない。また、モーターやボートなどの購入については、特定の一族と随意契約で行っていることなどの理由から反対する。</p>	<p>中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正</p>
認定第3号		<p>平成26年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》加入者は所得300万円以下の世帯が約8割を占めており、保険料は国庫負担の削減によりますます払えなくなっている。国民健康保険は憲法第25条に基づく社会保障制度であるにもかかわらず、払えない人には「資格証」を発行し、保険証を取り上げて医者にかかりにくくしている。市民の命と健康を脅かす保険証の取り上げはやめるべきで、滞納整理の名のものの強権的な取り立てをやめ、滞納者の生活実態をよく聞き、親身に対応する相談・収納活動に転換すべきである。減免制度を充実し、全ての加入者が安心して医療にかかれるようにすべきとの立場から反対する。</p>	<p>中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正</p>
認定第4号		<p>平成26年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》現在の保険料は、給付を増やすためには保険料を上げざるを得ず、保険料を据え置くのであれば給付を増やすことを諦めざるを得ないという二者択一を迫られるものである。こうしたジレンマを打ち破るためには、何よりも公費負担、中でも国庫負担の引き上げが欠かせない。わずかな年金からでさえ、保険料は容赦なく天引きされ、一方で、介護が必要になっても利用料の1割が払えず、介護保険が利用できなかったり、入所・入居を希望しても施設が不足して入れなかったりするなど、まさに「保険あって介護なし」である。所得の低い人のために、保険料・利用料の減免制度を充実させることが求められており、必要な人が、必要な介護が受けられることを求める立場から反対する。</p>	<p>中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正</p>
認定第5号		<p>平成26年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》75歳以上の高齢者を年齢だけで差別し、高齢者に負担を負わせるもので、75歳以上の人口と医療費が増えれば、そのまま保険料に跳ね返り、高齢者を苦しめる制度である。高齢者の医療差別をなくし、高齢者が安心して医療にかかれるようにしなければならない。このような制度は直ちに廃止すべきという立場から反対する。</p>	<p>中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正</p>
認定第6号		<p>平成26年度津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》簡易水道料金体系は、長良川河口堰からの高い^{せき}止水を受水する上水道とほぼ同じ料金設定であることから反対する。</p>	<p>中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正</p>
認定第7号		<p>平成26年度津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p>	長谷川正
認定第8号		<p>平成26年度津市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p>	長谷川正
認定第9号		<p>平成26年度津市下水道事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p>	長谷川正
認定第10号		<p>平成26年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算</p> <p>《反対討論 長谷川 正議員》認定第1号と同じ理由で反対する。</p> <p>《反対討論 日本共産党津市議団》貸付事業であるため、基本的には返してもらわなければならないが、平成26年度末、収入未済額8億2450万円、滞納件数329件あり、担当部局により一層の回収努力を求める。また、事業そのものが、最初から同和対策事業の一環で、返済の焦げ付きを税金で肩代わりするやり方はやめるべき、という立場から反対する。</p>	<p>中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正</p>